

東京大学履修証明プログラム 職域・地域架橋型 価値に基づく支援者育成 受講生募集 2023.1.5締切

3つの基本素養を備えた
支援者育成を目指します

1. Trauma-Informed care
トラウマを熟知して支援できる

2. Co-Production
当事者と共同創造できる

3. Organizational Change
これらの実現のため組織文化を変革

頭文字を取り「TICPOC 教育プログラム」と呼んでいます。

本プログラムは東京大学
履修証明プログラムとして
実施され、修了者には
履修証明書が授与されます



C-1 心理支援職

医療をはじめとする様々な領域で心理支援職に従事する社会人、あるいはそれらの職を目指す学生等が主な対象です。

看護、精神保健福祉、作業療法、薬剤、栄養、学校教育など多様な職域の社会人で、個人の心理・行動のアセスメントに基づく支援力向上を目指す方等も対象に含みます。

開催形式

基本的に全日程、東京大学（本郷）構内で行う。

※東大本郷キャンパス（文京区本郷7-3-1）

※対面とオンラインのハイブリット対応や録画配信は無し

受講期間

2023年4月～2024年3月

応募資格

(1)(2)双方を満たす方

- (1) 4年制大学卒業生、または大学卒業者と同等以上の学力を有すると認められた22歳以上の方
- (2) 医療、学校、行政(保健・福祉)等の領域で対人支援職を目指す方。又は、既に対人支援に従事しており、さらに高度な知識・技術を身につけようとする方

募集人員

職域架橋型コース（C-1）40名、地域連携型コース（C-2）60名

※C-1とC-2の両方のコースの申込みも可能です。

C-2 （地域）対人支援職

行政、社会福祉、学校教育、NPO法人等で対人支援職に従事する社会人、あるいはそれらの職を目指す学生等が主な対象です。

医療職等で地域との連携について学びたい方、心理職等個人の支援にあたる方で社会的支援の視座を深めたい方等も対象に含みます。

出願期間

2022年11月20日～2023年**1月5日（消印有効）**

（書類選考・必要に応じてオンライン面接）

出願先

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学 CRC A棟1F 精神神経科 TICPOC事務局

出願書類

履歴書・エントリーシート・志願理由書・応募資格を証明する書類等
詳細：<https://co-production-training.net/application/>

選考発表及び受講手続き

令和5年（2023年）1月31日（郵送又は電子メールにて通知する。）

受講を認められた方には関係書類を送付する。

受講料

各コース1年間 9万円（学生は5万円）

※他コースの受講者が本コースの講義を単回受講する場合は、
1.5万円/日（学生は0.8万円/日）の受講料となる。

※C-1・C-2両コース受講の場合1年間15万円（学生：8万円）

問い合わせ先

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 CRC A棟 1階 精神神経科 TICPOC事務局

E-mail: utokyo.coproduction.training@gmail.com

URL: <https://co-production-training.net/>

2023 年度プログラム

■時間：9:00-18:00(12:00-13:00 お昼休憩)

■開催形式：基本的に全日程、東京大学(本郷)構内で行います。東大本郷キャンパス(文京区本郷 7-3-1)

※対面とオンラインのハイブリッド対応や録画配信はありません。

■その他：講師、講義タイトル、内容は変更となる可能性があります。

C-1 職域架橋型コース

5/14(日)	午前	患者・家族の言葉からみえてくるがん療養生活	東京女子医科大学神経精神科 赤穂理絵准教授
	午後	総合病院の心理臨床	国家公務員共済組合連合会虎の門病院 館野由美子心理部室長 臨床心理士/公認心理師 東京医療センター精神科 千葉ちよ臨床心理士/公認心理師
7/23(日)	午前	22q11.2 欠失症候群 -重複する障害を抱えた子どもとその家族の生活-	22 HEART CLUB のみなさまと東京大学医学部附属病院 22q11.2 欠失症候群メンタルヘルス専門外来担当者
	午後	対人支援関係の倫理的転回 ～精神分析の視座から	甲南大学文学部 富樫公一教授
12/17(日)	午前	精神分析	大正大学心理社会学部 池田暁史教授
	午後	力動的視点を 非精神分析的ケア場面に適用する	神戸女学院大学人間科学部 若佐美奈子准教授
2/18(日)	午前	臨床心理学の社会論的転回	白金高輪カウンセリングルーム東畑開人主宰・臨床心理士
	午後	スキーマ療法	洗足ストレスコーピング・サポートオフィス 伊藤絵美所長

C-2 地域連携型コース

6/18(日)	午前	事故・事件の被害者支援	被害者支援都民センター 鶴田信子心理相談担当責任者
	午後	薬物依存症をもつ人を地域で支える	国立精神・神経医療研究センター 松本俊彦部長
9/10(日)	午前	ピアサポートワーカーとコ・プロダクション	東京大学大学院医学系研究科 宮本有紀准教授 東京大学医学のダイバーシティ教育研究センター 里村嘉弘准教授 東京大学医学部附属病院 佐々木理恵学術専門職員
	午後	<講師・テーマ検討中>	
1/21(日)	午前	見えない心を可視化する -心理アセスメントによるケース理解-	中村心理療法研究室 治療的アセスメント・ アジアパシフィックセンター 中村紀子臨床心理士
	午後	当事者と専門職による共同創造による 研究・支援の変革	国立精神・神経医療研究センター 山口創生室長 精神障害当事者会ポルケ 山田悠平代表理事
3/3(日)	午前	地域における退院支援・若者支援の 実践と人材育成	社会福祉法人巣立ち会 田尾有樹子理事長
	午後	精神障害にも対応した地域包括ケアと 意思決定支援(権利擁護と共同意思決定)	国立精神・神経医療研究センター 藤井千代部長

C-1・C-2 合同講義

4/16(日)	午前	当事者研究の歴史と理念 アカデミアにおける共同創造に向けて	東京大学先端科学技術研究センター 熊谷晋一郎准教授 東京大学先端科学技術研究センター 綾屋紗月特任講師
	午後	トラウマインフォームドケア	兵庫県こころのケアセンター 亀岡智美副センター長兼研究部長
10/15(日)	午前	精神医学の多元的理解 多職種協働における折衷主義から多元主義へ これからの「価値」の話をしよう～未来を生き延びるための哲学～	京都大学大学院医学系研究科 村井俊哉教授 東京大学医学部附属病院 榊原英輔講師
	午後	『責任、帰責性、「自己責任」』	東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 國分功一郎教授 東京大学先端科学技術研究センター 熊谷晋一郎准教授

※日程調整中

東日本大震災におけるメンタルヘルス

岩手医科大学神経精神科学講座 大塚耕太郎教授